



2004

新春号

ほっと石川



【新春特別企画】

松井秀喜選手が
夢を語る

【新春対談】

道場六三郎さん×唯川恵さん
冬のいしかわの魅力を再発見！

表紙／ふるさとの民話
『みそり地蔵』(門前町)



ニューヨーク・ヤンキースで大活躍した松井秀喜選手が昨年12月9日、石川県に里帰りし、県庁を表敬訪問するとともに、谷本正憲知事に1年を振り返っての思い出や2年目にかける意気込み、郷土への熱いメッセージなどを語ってくれました。

ワールドシリーズで課題と自信をつかんだ

知事●お帰りなさい。松井選手のヤンキース入団が決まったとき、大きな期待とともに、正直、小さな心配もありました。でも、それを吹き飛ばしてくれるすばらしい活躍でした。

松井●ありがとうございます。日本のときと同じ気持ちで、自分なりに精いっぱいプレーしました。僕自身は、チームの力になれたことと、百六十二試合すべてに出場できたことに満足しています。

知事●ワールドチャンピオンまで、あと一歩、本当に惜しかった。

松井●いま、思い出しても残念でなりませんし、自分をもっと向上させたい気持ちでいっぱいです。でも、ワールドシリーズの大舞台で、自分のプレーができる、自信をつかめたことは収穫でした。

知事●振り返ると、本拠地のヤンキースタジアムの開幕戦で打った満塁ホームランや、リーグ優勝を決めたボストン・レッドソックス

戦での歓喜のジャンプなど、いろんな名シーンが思い出されます。

松井●個人的には本拠地での初ホームランもうれしいのですが、何といつてもリーグ優勝を決めたレッドソックス戦が一番です。白熱した試合だったので、素直に自分の気持ちが出たのだと思います。

結果は気にせず常に前向きにプレーする

知事●言葉や食事の違いなど、日本と異なる生活環境に戸惑いはありませんでしたか。

松井●僕自身、食事は心配しました。でも、幸い、ニューヨークにはおいしい日本食があり丈夫でした。英語も、もう日常会話には不自由しなくなりました。

知事●試合のために広大なアメリカ大陸を移動しなければならず、さぞかし大変だったでしょう。

松井●移動は球場からバスで空港に直行し、チャーター機で移動しますから、苦になりません。

知事●それと五月の不調のときには、県民も随分と心配しました。当時の精神状態はどうでしたか。

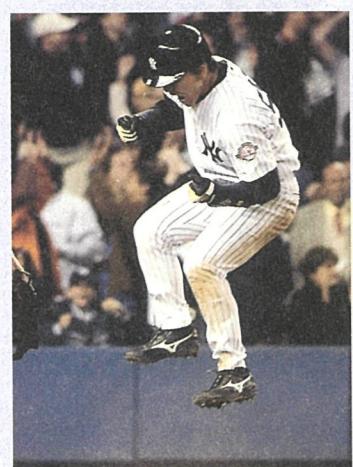
松井●一番つらいのはケガです。だから、ヒットが出なくても気持ちが減入ることはありませんでしたし、どんな状況でも前向きな姿勢で試合に臨んでいました。

地元ファンの声援が大きな励みになった

知事●シーズン中、石川県から大勢のファンが、松井選手の応



本拠地のヤンキースタジアムの開幕戦で、メジャー初となる満塁ホームランを放ちました。写真提供／共同通信社



リーグ優勝を決めたボストン・レッドソックス戦では同点のホームを踏み、ジャンプして喜びを表しました。写真提供／共同通信社

※対談後の十一月十八日、ヤンキースの日本開幕戦が発表されました。

松井選手のメジャー1年目の足跡	
松井選手の成績 レギュラーシーズン全162試合	
●打率 .287	
●打点 106	
●本塁打 16本	
10月19日	ワールドシリーズで日本人初のホームラン。野球殿堂博物館へ
10月16日	レッドソックスとの激闘を制してリーグ優勝
9月23日	ヤンキースが地区優勝を決め、チームメイトとシャンパンをかけあう
8月11日	難しいレフトフライをスライディングキャッチし、守備でもチームに貢献
7月15日	オールスター戦に「七番・レフト」で出場し、ヒットを放つ
6月30日	月間打率三五四、六本塁打、二十九打点の活躍で六月の最優秀新人に選出
4月8日	本拠地のヤンキースタジアムでメジャー初の満塁ホームラン
3月31日	開幕戦に出席し、第一打席にタイムリーヒット

- 新春特別企画 2
松井秀喜選手が夢を語る
- 新春対談 4
道場六三郎さん
×唯川恵さん
冬のいしかわの魅力を再発見!
- 知事の窓 10
- ほほえみ(石川のボランティア) 10
施設ガイドボランティーグループ
コスモVG(羽咋市)
- インタビュー 11
辻口博啓さん
- ほっとライン 12
石川県若者しごと情報館
- シリーズ石川の総湯 13
山代温泉共同浴場
- 市町村TOPICS 14
高松町
- 絵で見るふるさと探検 15
兼六園の歴史を調べてみよう!
- Information 16

ふるさとに花咲く 多彩な文化を全国に発信

道場六三郎さんの店「銀座ろくさん亭」(東京都中央区)にて。



料理人 道場 六三郎 さん
作家 唯川 恵 さん

冬のいしかわの魅力を再発見!

兼六園の雪吊りや温泉、ズワイガニや寒ブリ、地酒など、豊かな食がそろう冬の石川。今回の新春対談は、“料理の鉄人”として知られる石川県山中町出身の料理人で、石川の観光キャンペーン「能登・金沢・加賀 冬の陣」のキャラクターをお務めの道場六三郎さんと、金沢市出身で直木賞作家の唯川恵さんに、冬の石川の魅力や楽しみ方について語っていただきました。

表紙について

- シリーズ ふるさとの民話
みそすり地蔵 (門前町)

昔、門前町の總持寺に、みそすりの仕事をしていた了念という小僧さんがいたそうです。了念の夢は善光寺参りで、境内の片隅にあったお地蔵さんにお願いしていました。すると、ある日、だれも知らない小僧さんがみそをすっていました。数日後、また了念がみそをすっていたので、不思議に思ったみんなが理由を聞くと、了念は善光寺参りに行っており、その間、あの地蔵がみそすりを代わってくれたと言います。そして、地蔵を見に行くと口や手にみそがついていた、という話が残っています。この地蔵は「みそすり地蔵」と呼ばれ、地域住民らに親しまれています。

道場 六三郎 恵 × 唯川 恵

道場 ● 明けましておめでとうございます。今日は、直木賞作家の唯川さんとの対談ということで少し緊張しています。

唯川 ● 明けましておめでとうござります。また、ご冗談ばかり言つて。以前、テレビ番組でお会いしたときも、道場さんから気さくに話しかけていたところにお会いできて、とてもうれしいです。

道場 ● 僕も唯川さんも石川県の出身ですから、

今回はふるさとの魅力について語り合おうと思ひます。料理人にとっては、冬が一年でもっともいい季節なんですね。

唯川 ● ブリやカニなど、鮮度もうまさ抜群の日本海の幸があるからです。私も、石川のおいしいものを一年に一度だけと言われたら、やはり冬ですね。

道場 ● そうですね。魚は脂がのって最高だし、加賀野菜も独特の味があつて料理の素材選びに困るくらいです。でも、このせつかくの冬季に観光客が少ないという話で、実にもつたまない。

を食べると、ついつい「いくらかかるのかしら」なんて考えてしまふも

市町村ごとの自慢料理に舌鼓を　道場 どの店でも同じ価格つてうれしい　唯川

のね。どのお店でも同じ値段でいただけるなんてすてきです。

道場 ● 今はいい時代になりましたね。僕が青年のころは、終戦直後でだれもが食べるのに精いっぱいでしたから。ただ、春になると加賀市の橋立漁港にイワシがたくさん揚がり、母が木の芽と一緒に煮込んだり、ぬかに漬けてコンカイワシにしたりしてくれました。また、春になると加賀市で金沢出身の料理人に親しめたという点では、ぜいたくだつたかもしれません。

唯川 ● 私が金沢で会社員をしていました。当時は、外食はほとんどせず、やはり母がこしらえた魚料理や野菜料理を食べていました。金沢出身ということで、「おいしい料理屋を紹介してほしい」



金沢の近江町市場には新鮮な加賀野菜や地物の魚が並ぶ。



冬の石川を知らなきやもつたいない　道場 食べ歩き“がメーンの旅なら石川の冬　唯川

唯川 ● ところで、キャンペーンの内容はどんなものですか。

道場 ● テーマは「食と癒やし」で、期間は三月いっぱいです。期間中、東京など三大都市圏を対象に、ポスターやテレビコマーシャルでアピールします。また、二月には、僕が講師となって石川県の温泉観光地で地元の料理人を招いた研修会を開きます。

道場 ● そうですか。この前、東京都内地下鉄でキャンペーンのポスターを見かけました。道場さんのお顔を見ただけで「おいしそう」って感じましたよ。二月の研修会では、斬新な料理を披露されるのですか。

唯川 ● 今、頭を悩ませている最中です。今朝、ふと浮かんだアイデアは、

唯川 ● そこで、石川県でも道場さんが登場する観光キャンペーン「能登・金沢・加賀 冬の陣」に力を入れているわけですね。

道場 ● そうなんです。僕はキャンペーンのキャラクターなんて柄ではないけど、石川の冬は食べ物にしても、温泉にしても、いい素材がたくさんあるので、その魅力を発信するお手伝いができると思つて務めさせていただい

ています。

地元産の素材をさつとゆでて、いろんな和風のたれで召し上がるだけかな、と

唯川 ● 新鮮な素材の味を最大限に引き出す料理になりそうですね。楽しみにしています。

道場 ● はい。そして、今回のキャンペーンでは、各市町村ごとに自慢の食

材を使つたメニューをつくり、地元の旅館やホテル、飲食店で統一価格で提供しています。例えば、中島町なら特

産のカキを使つた「かきづくし」、山中町なら「カニ鍋」など、その土地の

自慢料理がそろつっています。

唯川 ● おいしそう。それに統一価格というのもうれしいわ。石川県でカニ

の伝統工芸も多くあります。

唯川 ● 本当ですね。石川は伝統だけではなく、オーケストラ・アンサンブル

焼や輪島塗、山中漆器、加賀友禅など

の伝統工芸が多くあります。

道場 ● 食とともに忘れてならないのが、石川県に根づく文化の厚さでしょうね。

唯川 ● 本當ですね。石川は伝統だけ金沢に代表される新しい文化も育っています。市や町が独自に制定する文学

賞もあるので、ぜひ、後世に残してい

つてほしいと思います。



道場 ● コウバコガニを中国の上海方に似ていると言う人もいますが、とんでもありません。コウバコガニの味の方が上品で、身とソトコトウチコの三つの味が楽しめるので、僕は断然、コウバコガニに軍配を上げます。それ



母の手料理が忘れられない　道場 「正月にブリ」が定番でした　唯川

に真っ赤にゆで上がったコウバコガニが並びました。

道場 ● コウバコガニを中国の上海方に似ていると言つますが、とんでもありません。コウバコガニの味の方が上品で、身とソトコトウチコの三つの味が楽しめるので、僕は断然、コウバコガニに軍配を上げます。それ

道場 六三郎 × 唯川 恵



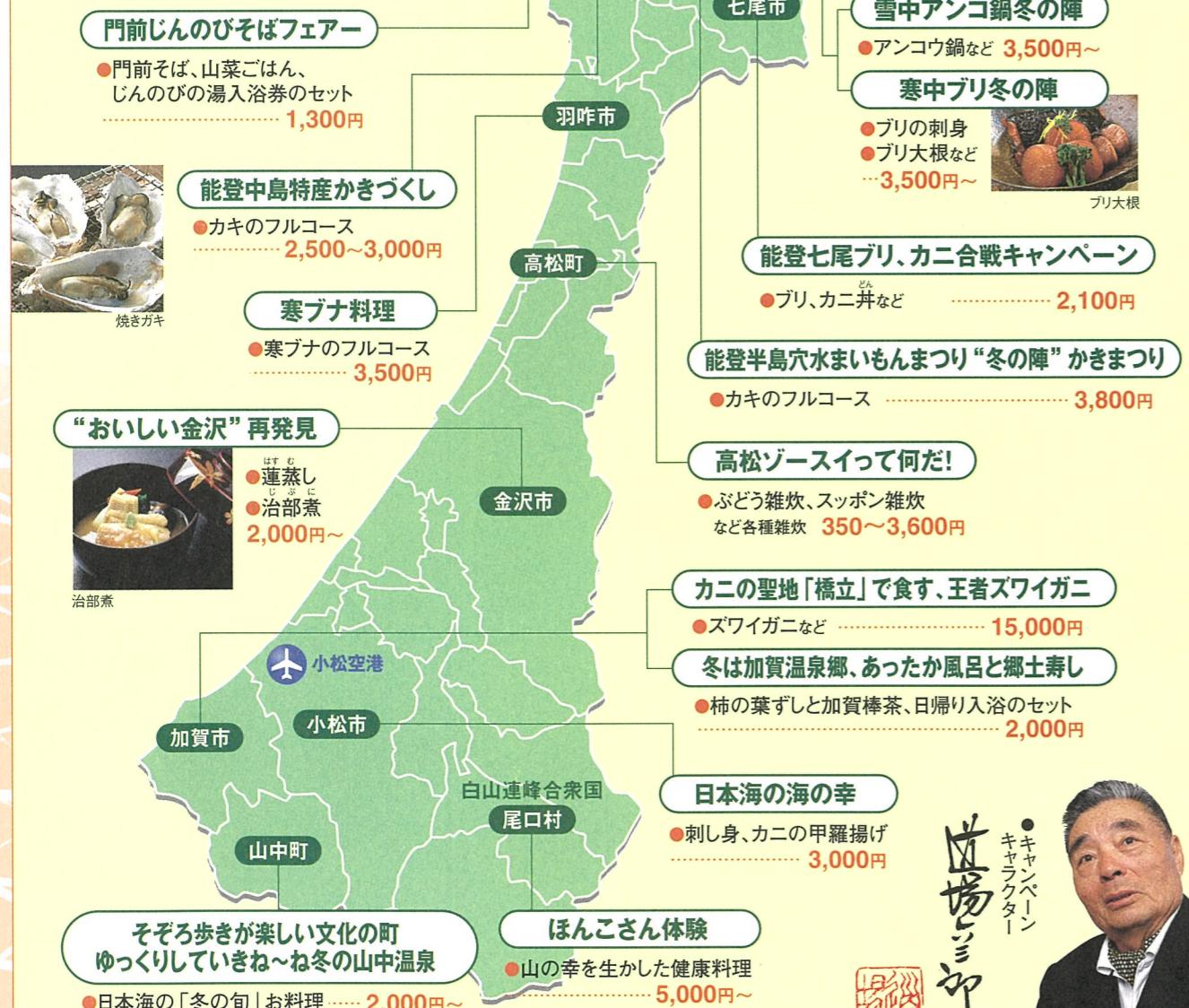
唯川さんの小説の舞台にもなった金沢のひがし茶屋街。

能登・金沢・加賀 冬の食マップ

地元の素材を 統一メニュー・統一価格で!

冬季観光キャンペーンでは、各市町村が自慢の地元料理を統一メニュー、統一価格で提供します。皆さんもぜひ、足を運んで冬の石川の味覚を堪能してください。

*キャンペーンに参加する旅館やホテル、飲食店などの詳細はパンフレットをご覧ください。



道場 ● 品が良く奥ゆかしいのが石川の県民性かもしれません、多様な文化を知つてもらうためには、もう少しずつ主張することも大事でしょう。ところで、唯川さんの作品には、金沢を舞台にしたもののがいくつありますね。

唯川 ● 私にとって、金沢は作品の原点そのものです。八年前に発表した作品『夜明け前に会いたい』では、加賀友禅やひがし茶屋街の情景を大切にし、浅野川の友禅流しなど冬の風物を取り入れました。なんだか冬の金沢の風情と湿つた空気が、懐かしくなってきました。

道場 ● 同感ですが、小説でこの方言を表現するのはなかなか至難です。例えば、「何しとるが」の「が」は、活字にすると強過ぎて、独特のやさしいintonationがうまく伝わりません。やはり、北陸の人にはしか分からないと思うのです。

唯川 ● 料理人版「奥の細道」みたい



道場 ● 僕はふるさとの方言が大好きです。地元に帰ると、金沢の言葉を肴に一杯飲むのが楽しみです。ゆつたりとした響きで「ほやねえ」とか「おいね」と言われると、ぎざぎざしますね。

唯川 ● 同感ですが、小説でこの方言を表現するのはなかなか至難です。例え、「何しとるが」の「が」は、活字にすると強過ぎて、独特のやさしいintonationがうまく伝わりません。

道場 ● そうですね。あの脱力するような柔らかいリズムは、「が」の活字

道場 ● 僕は今年の抱負を聞かせてください。



唯川 ● 最後にうかがいますが、道場さんは、僕なりのやり方で、遊び心にあふれた料理を作りたい。そして、いたりとした響きで「ほやねえ」とか「おいね」と言われると、ぎざぎざしますね。

道場 ● 格好よく言えば、「遊びと反逆

では伝わりません。いつそのこと、

「が」の濁点を一つにしたいががで

しょう。

不思議に思った方は、実際に足を運んでもらつて、土地の人と話して納得してもらいましょう(笑)。

。

県民の皆さん、新年おめでとうございます。お正月はいかがお過ごしになりましたか。こたつに入りながらテレビを見たり、温泉に行ったり、家族や友人と一緒にのんびりというのが一番ですね。でも知事公舎のお正月は、なかなかそういうのが一番ですね。早朝、近くの神社へ初詣でに行き、帰ってきたらもう年始回りのお客さんが来ていらっしゃいます。

毎年、この雑煮を食べるたびに、子どものころ、母親が手づくりしていたお節料理や、それに飽きたと卵やアナゴにカマボコとりして干びようを入れて巻いてくれた寿司を思

年賀を交わし、お見送りした後、わずかの間を利用して朝食。もちろん、お雑煮です。わが家の雑煮はみそ汁仕立てで、短冊切りした大根なども入っています。

毎年、この雑煮を食べるたびに、子どものころ、母親が手づくりしていたお節料理や、それに飽きたと卵やアナゴにカマボコとりして干びようを入れて巻いてくれた寿司を思



お節料理は 思い出のスローフード

い出します。親しい人が手間ひまかけてつくってくれた料理は、それを食べた日の情景とともにいつまでも記憶に残るものですね。

そう言えば、いま、スローフードが脚光を集めています。ハンバーガーやでき合いのお総菜は、確かに早く便利ですが、多少、時間がかかる家庭や郷土の味を大切にして、ときには家族で力を合わせてつくってみてはいかがでしょう。きっと、楽しい会話も弾むと思いますよ。

そして、そんなスローフードを応援する食材として、加賀レンコン、寒ブリ、ズワイガニなど新鮮で安全なものが、石川県にはたくさんあります。冬場にうまさを増す石川の食材から元気をもらい、今年もよき一年でありますように。

報われなかつた日本一

高校卒業と同時に東京でフランス菓子の修行を始めた僕にとって、七尾市で過ごした十八年間は、パティシエになる基礎を作ってくれた十八年間でした。素朴な七尾の風土とそこで交わった人々に教えてもらつたことが、現在の僕の根幹になっています。

とりわけ強い影響を受けたのは高校時代の恩師、四柳嘉章先生です。今は穴水町で神主さんをやりながら考古学の研究をされています。僕は帰省すると必ず四柳先生を訪ね、故郷・能登の歴史的な背景や漆文化、能登人としての心得みたいなものを聞いて東京に戻ってくるんです。

僕のお菓子は日本・石川・能登・七尾がひとつモチーフになっているんですが、フランス菓子に“和の感性”を生かすというヒントを与えてくださったのも四柳先生です。

るようになりました。

世界に通じた 和の”ディスト”

二十三歳の時、日本一になった副賞で初めてフランスに行き、あの国のです文化に触れカルチャーショックを受けました。その後、お菓子を通してフランスと深く接するうちに、自分には“和のディスト”が大切だと実感するようになった。和菓

店すること。

今後の夢は、パリやニューヨークに出店すること。

七尾での18年間が パティシエになる基礎を作ってくれた

interview インタビュー

29歳で「世界一のパティシエ」になった辻口博啓さん。七尾市の和菓子屋3代目として生まれながら、洋菓子で世界を制した風雲児に、成功までのプロセスやこれからの夢などをうかがいました。

辻口博啓さん

■プロフィル

1967年、七尾市生まれ。県立中島高校を卒業後、上京し、有名洋菓子店などで修業を重ねる。89年に全国洋菓子技術コンクールに史上最年少で優勝、97年には菓子のワールドカップといわれるクーパード・モンド個人優勝、そのほか多くの世界的コンクールを制した。現在、東京・自由が丘の「モンサンクレール」、「自由が丘ロール屋」、六本木ヒルズの「レ・ショコラ・ドゥ・アッシュ」のオーナーパティシエ。

豆知識も交える名ガイド

UFO伝説が残される羽咋市には、宇宙科学博物館「コスモアイル羽咋」があり、全国から多くの人が訪れてます。「コスモVG」は、その来館者を案内するボランティアグループです。VGは「ビジター・ガイド（お客様の案内）」の略で、会員は、館内にある実物の宇宙船をはじめ、展示品の数々を分かりやすく説明し、来館者から「豆知識も交えて本当にためになる」と喜ばれています。

結成のきっかけは、平成十三年四月、羽咋市が募った同館のボランティアガイドに、池田実会長ら八人が応募したこと、翌年三月、「もっと知識を深めていいガイドがしたい」、コスモアイル羽咋を核にした町おこしを手伝いたいとの思いから発足させました。

宇宙のロマンを伝えたい

現在、会員は中学生から高齢者までの十七人を数えます。毎月第二土曜日に行う恒



入館者を案内する会員（右端）。エピソードを交えたユニークなガイドが人気です。

●お問い合わせ

施設ガイドボランティアグループ

コスモVG

会長 池田 実

〒929-0027 羽咋市鶴多町免田25 (コスモアイル羽咋 大門・萬澤)

TEL.0767(22)9888

例のガイドのほか、月一回の例会やイベントを開いています。イベントでは、今までに専門家を招いた宇宙講座や、手作りの火薬ロケットを飛ばす「子ども航空かがく講座」などを企画し、市民や子どもたちに楽しんでもらいました。

池田会長は「会員を増やして、ガイドの回数を増やしたい。また、イベントを通じて、多くの人に宇宙への関心を高めてもらいたい」と、意欲的に話しています。



来館者にもっと楽しんでもらうため、ガイドの勉強会を重ねる会員たち。

宇宙好きが集まり コスモアイル羽咋を 案内

施設ガイドボランティアグループ

●コスモVG（羽咋市）

就職難の中、三十歳未満の若い世代の就職を支援する若者しごと情報館「チャレンジワーケ石川」を利用し、適職を探す若者が増えています。昨年十一月には、ヤングハローワーク金沢が併設され、直接、職業紹介が受けられるようになりますますます便利になりました。

国と県が協力して
若者の求職を支援

若者しごと情報館「チャレンジワーカ石川」は、石川県庁坂
庁舎一号館の一階にあります。

講義の一環として訪れた金城大学短期大学部の学生。「興味がある仕事を学べるので利用したい」と好評でした。

石川県若者しごと情報館「チャレンジワーク石川」

ヤングハローワーク金沢を併設

職業紹介などますます便利



国でも初めての試みで、その相乗効果はすでに来館者数の増加となつて表れています。ヤングハローワーク金沢を併設して以降、これまで一日平均六十一人だったものが同七十人に増え、約一六%の伸びを見せていました（十五年十一月現在）。

職業適性診断で自分に合った仕事を

あらゆる職種の仕事内容が学

職業適性診断で 自分に合った仕事を

聞くことができます。
十五年五月のオープン以来、年末までの延べ利用者数は、約一
万四千人に上り、授業の一環として高校や短期大学の団体利用
も多く、職業教育の場としても活用されています。

武田寿夫館長は「職業情報の提供拠点として、職業意識の啓
発を進め、若者の離職率の改善につなげたい」と期待を込めて
います。

TEL.076(261)9453 FAX.076(261)0053
利用時間／8:30～17:00
休館日／土・日・祝日、年末年始



いることから、若い世代の仕事選びや求職活動を応援するため、県が十五年五月、開設しました。主なサービス内容は、職業に関する情報提供で、具体的な職業紹介は法律の制限もあってできませんでした。

その点を補う形で併設されたのが、国の施設となるヤングハローワーク金沢です。このように、同じ建物内に国と県が協力して、就職を支援する形態は全

べるチャレンジワーカー・石川には、就職支援コーナーやビデオコーナー、学習室があります。パソコンを使った職業適性診断や産業カウンセラーによる個別カウンセリング（予約制、毎週水・土曜日）を実施。また、民間企業の若手社員や人事・採用担当者で構成する「人事探しシェルパ」の講話会を開催し、実務経験者から体験談を



併設されたヤングハローワーク金沢。
相乗効果により、お互いに利用者が増えています。

大きな浴槽と 温泉たまごが名物

広々とした大円形浴槽の一つは浅く、もう一つは深く、立って入浴します。

泉 質に鉱泉作用のある硫酇場景で、体
のしんからポカポカ温まるのが特
徴。地元では「中風の湯」とも呼ばれ、神
経痛やリウマチに効くほか、飲用すると動
脈硬化や便秘にもよいと評判です。

通 年利用できる湯札を買つて通う地元
住民が多く、浴場は文字通りホット
コミニュニケーションの場になっています。
名物の総湯を楽しみにくる旅館の宿泊客や
日帰り客も含めて、一日約一千三百人の利
用があるそうです。

温泉自慢の石川県の総湯でも、最大規模を誇るのが山代温泉共同浴場です。老舗旅館が連なる湯畠輪の真ん中にあり、建物の一階が女子、二階が男子になっています。中は、男女とも直径六・五メートルと同五メートルの大円形浴槽を備えています。そして、毎日、百八キロリットルの源泉が注ぎ込まれる湯船につかれば、何ともぜいたくな気分になれます。

名 物と言えば忘れてならないのが、源泉でじっくりとゆでる自家製の温泉たまご)。「摂氏六十六度の源泉に八時間つける間に温泉の成分が今まで浸透し、本当に香ばしいここだけの味になります」(下登志博・山代温泉財産区事務局長)。

玄 関横に直営の売店があり、遠くからわざわざ買い求めるに来る人も多いとか。共同浴場の周囲は、湯の町情緒たっぷりの景観や施設が整備されており、何度も飽きない魅力があります。

DATA	
泉 質	硫酸塩泉（カルシウム・ナトリウム・硫酸塩・塩化物泉）
主な効能	慢性関節リウマチ、腰痛、神經痛、慢性婦人病など
飲 泉	可（慢性胃炎・慢性便秘、動脈硬化症、高血圧症、糖尿病）
営業時間	6:00～22:00 (毎月第2水曜日9:00～15:00、第4水曜日休業 ※売店は営業)
料 金	中学生以上350円、小学生130円、小人50円

●お問い合わせ
山代温泉財産区事務局
〒922-0242 加賀市山代温泉18-128
TEL. 0761(76)0144



石川の総湯

山代温泉共同浴場

シリーズ②



寒さに
負けるな!

動物や魚、昆蟲たちが みんな待っているよ!

冬の動物園や水族館、昆虫館に
行ったことはありますか?
元気いっぱいの動物や魚、昆蟲たちに
出会えます。寒いからといって
家の中に閉じこもっていないで、
さあ、出かけよう!



いしかわ動物園

生き物発見塾

みんなで野鳥の巣箱を作ります。

2/8(日)

- 場 所: 動物学習センター
- 時 間: 午後1時~3時
- 参 加 費: 無料(入園料も無料)
- 参加対象(定員): 小学校3年生~一般(40名)
- 参加方法: 電話でお申し込みください。
定員になりしだい締め切ります。

動物園裏側探険ツアー

イグアナがいる「郷土の水辺・南米の森」ゾーンの裏側をのぞきます。

2/21(土)

- 集合場所: 動物学習センター
- 時 間: 午前11時~11時30分
- 参 加 費: 無料
- 定 員: 20名
- 参加方法: 往復はがき(1名または1家族につき1枚まで)
に、参加希望者(家族の場合は希望者全員)の
氏名、年齢(学年)、住所、連絡先を明記の
上、2/7(土)必着でご応募ください。
(応募者多数の場合は抽選となります)

●お問い合わせ・お申し込み

いしかわ動物園企画教育係

〒923-1222 辰口町字徳山600

TEL.0761(51)8500

のとじま水族館

飼育係のひそひそガイド

飼育係が、水族館で飼っている魚の生態やおもしろい体験談を話します。

2/8(日)、11(祝)

- 集合場所: 当日、案内板で指定した水槽の前
- 時 間: 午前10時30分と午後1時30分の2回
- 参 加 費: 無料
- 参加方法:

開始時間までに案内した水槽前に集合してください。



水族館探険ツアー

普段は見られない水族館の裏側が探検できるよ。

2/14(土)

- 集合場所: のとじま水族館正面玄関前
- 時 間: 午前10時30分と午後1時40分の2回
- 参 加 費: 無料
- 定 員: 20名(先着順)
- 参加方法: 入館券をご購入の際、発売所窓口にお申し込みください。

●お問い合わせ・お申し込み

のとじま水族館

〒926-0216 能登島町曲15部40

TEL.0767(84)1271

ふれあい昆虫館

第6回 昆虫図画コンクール作品展

みんなが描いた約600点のチョウチョの絵を展示中!

開催中~3/1(月)

- 場 所: ふれあい昆虫館2階特別展示コーナー
- 時 間: 午前9時30分~午後4時30分
(入館は午後4時まで)

夜の館内たんけん

懐中電灯を持って夜の昆虫館を探検して、チョウチョやバッタを観察しよう。

2/28(土)

- 集合場所: ふれあい昆虫館エントランスホール
- 時 間: 午後6時
- 参 加 費: 無料
- 参加対象: 小学校3年生以上(小学生は保護者同伴)
- 定 員: 30名
- 参加方法: 電話でお申し込みください。
受付期間は2/14(土)午前9時開始、
当日まで。定員になりしだい締め切ります。

●お問い合わせ・お申し込み

ふれあい昆虫館

〒920-2113 鶴来町八幡町戊3

TEL.0761(92)3417

前略 石川県知事



県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください

ホームページでもみなさんからの
ご意見をお待ちしています。
県のホームページからアクセスしてください。
● 知事のホームページの提言コーナー
● いしかわ夢づくりEメール

住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファックスでお送りください。
〒920-8580(住所の記入不要)

石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて
FAX 076(225)1363

石川県モバイル情報のご案内

携帯電話から石川県の観光情報、防災情報、気象情報、道路情報などがご覧いただけます。各社の携帯電話の公式サイトから容易にアクセスできますので、ぜひご利用ください。

携帯電話からのアクセス方法

- NTTドコモ i-Menu ▶ メニューリスト ▶ タウン情報/行政 ▶ 石川県庁
- au トップメニュー ▶ 地域情報 ▶ 行政サービス ▶ ほっと石川旅ネット
- ボーダフォン メインメニュー ▶ 北陸メニュー ▶ 行政・教育・医療 ▶ 石川県モバイル情報

●お問い合わせ

石川県企画開発部 情報政策課 TEL.076(225)1321